

4) 将来都市構造

【拠点・軸の形成】

都市拠点 凡例：☀️
 多様な都市機能の集積とバスターミナルの整備により町民の交流と交通の中心核として機能し、都市的な街並みの中にも緑あふれる環境に配慮した、多様な人々が触れ合える賑やかで魅力あふれる都市拠点の形成を目指します。

地域生活拠点 凡例：☀️
 既存の都市機能の維持・充実により、生活利便施設、福祉、交流等の機能の充実を図ります。また、旧来からの市街地等では、伝統的な地域の中核としての位置付けを継承し、地域固有の歴史・文化的資源の維持や活用を図ります。

産業拠点（工業系・研究開発系） 凡例：☀️
 地域の持つさまざまな利活用の可能性や周辺の農業環境との調和に配慮した市街地整備のあり方を検討し、工業系・研究開発系の先進的で多様な産業機能が集積する拠点としての形成を図ります。

水と緑の拠点 凡例：🌿
 豊かな水環境を守りつつ、周辺開発との調和をもって自然と人との共生を図ります。

水と緑の環境軸（河川・愛知用水） 凡例：🌿
 水と緑の環境軸の起点となる愛知池周辺の水と緑の拠点や自然・田園ゾーンの水と緑、その他の大小のため池等の水辺環境とともに保全・活用を目指します。

【土地利用の構成（ゾーニング）】

既成住居系市街地ゾーン 凡例：□
 現在の市街化区域は、非住居系の土地利用を除き、多様な人や世代が安心して暮らせる持続的な既成住居系市街地ゾーンとして位置付けます。

住居系新市街地候補ゾーン 凡例：▨
 目標年次における将来人口を踏まえ、市街化区域に隣接する地域や鉄道駅などに近く利便性を生かせる地域において、新たな市街地形成について検討する住居系新市街地候補ゾーンを設定します。

既成産業系市街地ゾーン 凡例：□
 工業団地や工業集積地、大規模な既存の工業地、工業系・物流系の開発地については、既成産業系市街地ゾーンとして位置付けます。

工業系新市街地候補ゾーン 凡例：▨
 広域交通体系によるポテンシャルが高い諸輪東部地域や既存産業系市街地の周辺は、将来の産業拠点の形成や既存工業系市街地の拡充のため、工業系新市街地候補ゾーンを設定します。

研究開発系新市街地候補ゾーン 凡例：▨
 名古屋大学東郷農場の周辺は、新たな研究開発型産業機能の立地が進むように、既存施設と連携し、東郷町の産業をリードする研究開発の拠点として研究開発系新市街地候補ゾーンを設定します。

自然・田園ゾーン 凡例：□
 市街化調整区域において豊かな農地、緑等が広がる地域については、自然・田園ゾーンとして位置付けます。

